

山は家持を見守り、そして語り続ける

春の特別企画展

# 家持の二上山

玉くしげ二上山に鳴く鳥の

声の恋しき時は来にけり

平成16年4月21日(水)～5月10日(月)

開館時間:午前9時～午後6時(入館は午後5時15分まで)

休館日:毎週火曜日(5月4日は臨時開館)

主催:高岡市万葉歴史館

協力:金沢市立玉川図書館・國學院大學折口博士記念古代研究所・  
富山県立図書館・久保田大三郎

記念講演会

あめのふたかみ

「天二上と空の渚」 前 登志夫 氏(歌人)

4月25日(日) 午後1時30分～3時 高岡市万葉歴史館・講義室

高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮1-11-11 電話 0766-44-5511 FAX 0766-44-7335  
<http://www.manreki.com>

# 家持の二上山

万葉集には、二つの「二上山」が歌に詠まれている。一つは、奈良と大阪の境にある二上山。そしてもう一つは、富山県高岡市と氷見市の境界に位置する二上山である。

今回の企画展では、万葉歌人大伴家持が作中人物として登場する、国文学者で歌人としても知られる折口信夫の『死者の書』や、越中の二上山が描かれた近世の絵図、高岡市伏木在住の写真家久保田大三郎氏の二上山の写真を展示する。万葉びとの二上山に対する思いと、後の世の人の憧憬を探っていきたい。



はいかいたまひろひ  
「俳諧多磨比呂飛」(富山県立図書館蔵)



右上:折口信夫  
(写真提供:國學院大學折口博士  
記念古代研究所)

左上:折口信夫・自装本「死者の書」  
(國學院大學折口博士記念古代  
研究所蔵)



「二上山日の出」久保田大三郎 撮影



「桜花水映」久保田大三郎 撮影



## 記念講演会

あめのふたかみ  
「天二上と空の渚」 前 登志夫 氏 (歌人)

平成16年4月25日(日) 午後1時30分～3時 高岡市万葉歴史館・講義室  
聴講無料(要入館料) 定員…先着120名 ※お申し込みは電話・FAX等で当館まで



### 交通のご案内

- JR高岡駅より車で25分
- 高岡ICより車で30分
- JR高岡駅よりバス(4番のりば)
  - 伏木方面(西回り・東回り)
  - 社会保険高岡病院経由氷見方面…(約25分乗車)
  - …伏木一宮下車…徒歩10分
- JR氷見線伏木駅より徒歩25分

### 利用のご案内

- 開館時間 午前9時～午後6時  
(入館は午後5時15分まで)
- 休館日 毎週火曜日(5月4日は臨時開館)
- 入館料 一般…210円 中学生以下…無料  
団体(20名以上)・65歳以上…160円

## 高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮1-11-11  
電話 0766-44-5511 FAX 0766-44-7335  
<http://www.manreki.com>

※やむをえぬ事情により日程・企画内容等に変更がある場合もあります。